

特許文書分析・調査・査読支援・グラフ化システム

---

# PAT MINING

## ぱっとマイニング JP

### 修正内容一覧

V7.17.5 対応版 2017年9月25日

— 修正 —

---

☑ データの読み込み関連

- 公報種別が特定できないデータは「公報番号不明」として扱うよう修正
- 【実施例】の中に【表1】などの項目があると続きが正しく読み込めなくなる問題を修正
- ぱっとCSV形式の読み込み時に 筆頭系の出願人・発明者・代理人などの項目が重複してしまう問題を修正
- JP-NET/NewCSS以外の各種データベースにおける読み込み不具合を修正

☑ JP-NETのデータ読み込み関連

- 海外特許CSV2の公報番号の新フォーマットに対応
- ドイツEP経由公開公報 DEEに対応

☑ ぱっとマイニングの機能関連

- ワード分解を使用していない状態でワード辞書ダイアログの適用をクリックした場合にワード分解の実行確認が表示される問題を修正
- スコア分布 時系列分析において、グラフ右ペインでチェックを外していくと、正しくグラフに反映されない問題を修正
- 数値単位検索において「京」「万」等の単独では値と見なさない箇所にもヒットする問題を修正
- 数値単位検索の単位ドロップダウン等において、リスト抽出使用直後にフォーカス項目をクリックすると正しく選択できない問題を修正
- 戦略分析・発明者グループ分析において、上限数を超えるノードがある場合に接続先がおかしくなることがある問題を修正

☑ JP-NET連携関連

- 海外特許の一部種別が正しく読み取れず、連携の対象外になってしまう問題を修正
- JP-NET連携動作時に前回分のデータが残っていると、データダウンロード失敗時に前回分を誤って読み込む問題を修正
- JP-NET連携でサーバエラー発生時にエラーメッセージが繰り返し表示される問題を修正

— 改訂 —

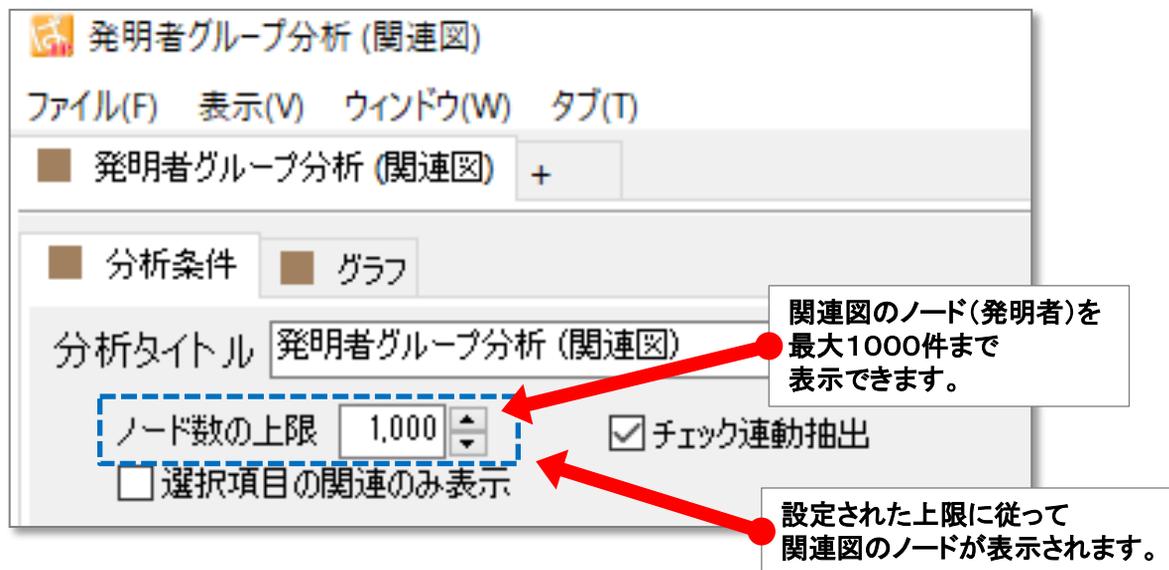
---

- 発明者グループ分析において、表示数の上限を超えた場合にポップアップで通知するよう修正
- 環境設定→特許データ関連→その他 に、公報種別の「先行再公表」を「再公表」と見なすオプションを追加
- 環境設定→その他→ランキング・集計関連 に、ランキング集計順位の上限を 32,767 から 999,999 に変更
- PMGS(パテントマップガイダンス)を最新情報に更新

✓ NO1表示数の上限を超えた場合、通知 - 発明者グループ分析(関連図)

— ポップアップ通知でノード数の確認ができます —

- ☑ 発明者グループ分析(関連図)が上限を超過した場合、ポップアップで通知が表示されます。



対象ノード数が、設定された上限より多いとポップアップが表示されます。

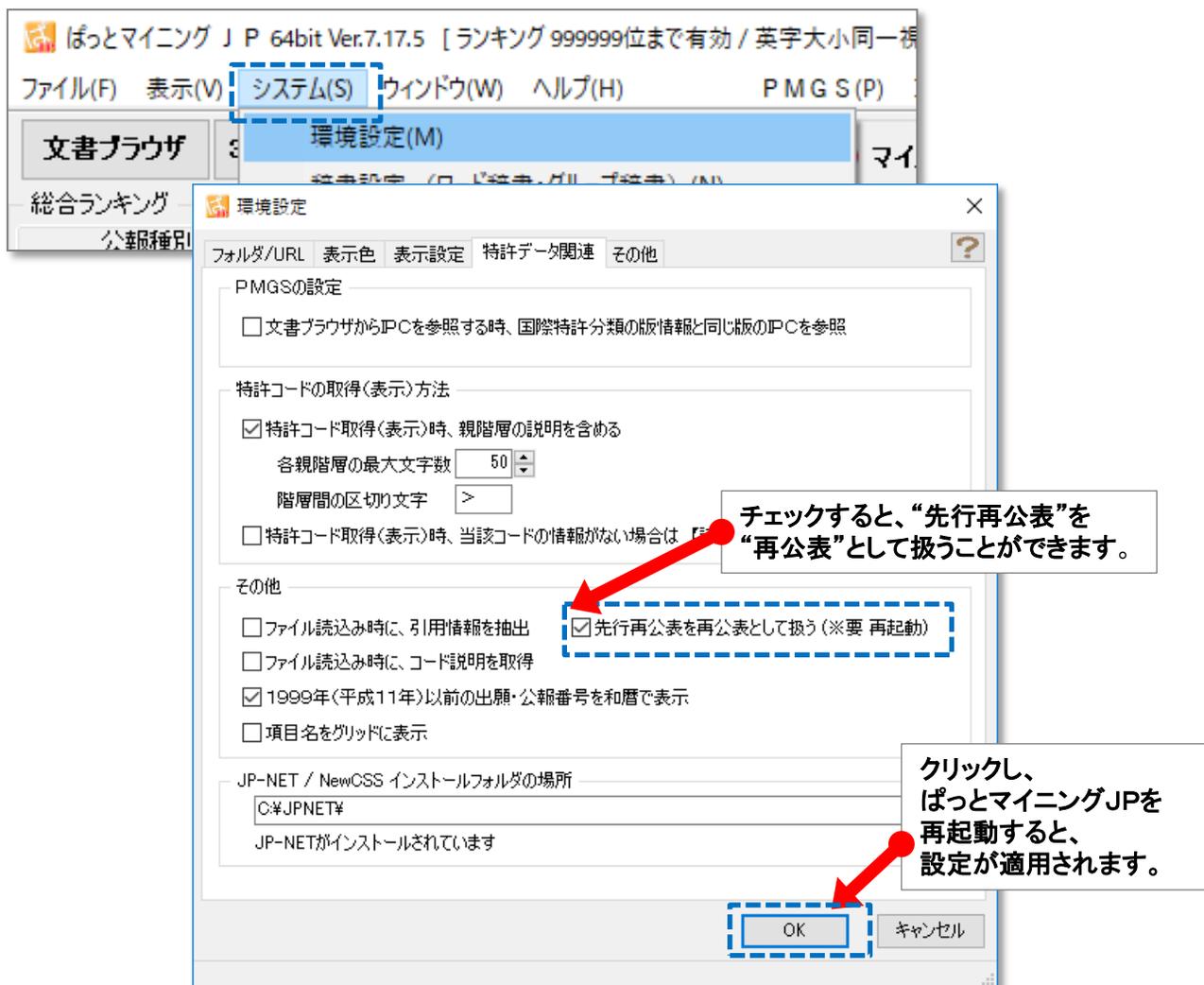
- ☑ 発明者グループ分析(関連図)でノード数が超過する場合、作図する前に超過数を通知します。
- ☑ 従来は超過を通知することなく、超過分を非表示にして関連図を作成していましたが、今回から作図の前に超過分の件数を確認することができるため、分析条件を変更するなどの対応が可能となります。
- ☑ ノード数は0~1,000件まで設定可能です。
- ☑ ノードは共同出願の多い順に、設定したノード数の上限までが関連図に表示されます。
- ☑ 共同出願のない発明者は関連図の表示対象になりません。

★ ここがポイント！ ★

超過件数を調整しながら、上限までの件数を設定できます。

— 再公表特許の処理をより分析向けに —

- ☑ システムタブの“環境設定”で“先行再公表”を“再公表”として扱うよう、変更することができます。



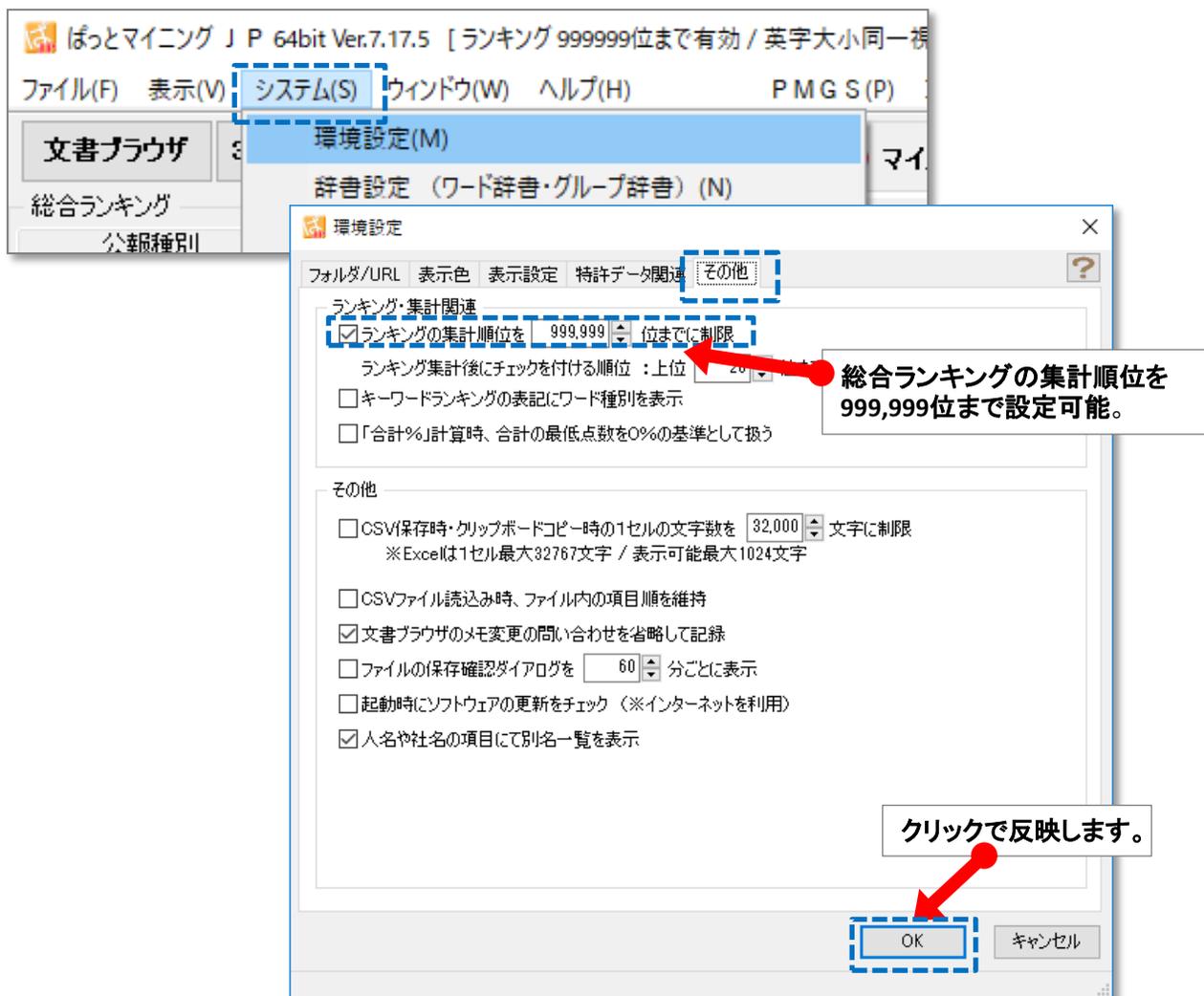
- ☑ “先行再公表” (再公表特許発行前のPCT出願: JP-NETの独自種別) の公報を、後に発行される“再公表”と同様に扱う設定とするチェックボックスです。
- ☑ “再公表”公報が発行されると、同じ出願内容にもかかわらず“先行再公表”公報とは別の公報としてぱっとマイニングJPで認識されるという事例があったため、“先行再公表”の公報も“再公表”公報とみなし、別々のものとして扱わないように設定できる機能を追加しました。

★ ここがポイント! ★

ぱっとマイニングJPを再起動することで、反映されます。

— 集計順位の設定がより幅広く行える —

- ☑ システムタブの“環境設定”で総合ランキングの集計順位を変更できます。



- ☑ 従来は3万件ほどでしたが、要望に伴い幅広い設定を行なうことができるよう変更しました。

★ ここがポイント！ ★

ランキング集計順位を少なく設定しておく、ランキングの集計を行なう時間が短縮されます。